



町内会短信 1月号

2023年1月1日 川沿中央第一町内会長 金山征晴

睦月

町内会の皆様、明けましておめでとうございます。会長に就任して初めての新年を迎えることになりました。経験不足とコロナ渦で手探り足探りの出だしでしたが、ここまで来ることが出来ました。あまり自慢できる実績があるわけではありませんが大過なくと言ったところでしょうか。気負わず緩まず、少しずつカラーを出していけたらと思います。どうか今年も宜しく願います。

令和4年12月・令和5年1月の活動報告及び活動予定は下記の通りです。

11月の町内会活動報告

12月2日(金) 街路灯組合補助申請打合せ

12月3日(土) クリスマス会(藻岩児童会館体育館) 町内会&児童会館合同の会。賑やかに楽しく開催出来ました。

12月4日(日) 役員会

12月11日(日) 事業検討委員会 (中止→役員会に集約)

12月14日(水) 町内会資源回収

1月の町内会活動予定

1月6日(金) パートナーシップ実施申込み締切り

1月11日(水) 町内会資源回収

1月20日(金) 資源回収実績報告締切り

◆パートナーシップ排雪は抑制断面の実証実験が昨年で終了し、今年から標準断面か抑制断面か選択する制度になりました。当町内会ではこれまでの実績と予算を考慮し、抑制断面を選択しています。

郷土史より(視野を広げて) 松浦武四郎と北海道 (4)

郷土歴史家 吉田邦行



武四郎は数多くの出版物に雅号を用いている。一つは、著書の多くは幼名の「竹四郎」である。二つ目は、「北海道人」である。2度の調査で蝦夷地の海岸線一周を終えていた武四郎は1848年、水戸藩藩主・徳川烈公齊昭の処遇を得て同家臣・加藤木賞三の食客(自己の家に養いおく客)となっている。共に蝦夷地に対して見識のある二人、当然、蝦夷地に代わる地名の話題から「北海道人」のヒントを得たのではないか。まさしく武四郎は、広大な蝦夷地海岸を一周した人物だからである。三つ目は、「多気志楼」の雅号も使用している。漢字から読み取れるのは、気が多くなんでも見てやろうと野次馬根性で、路銀を持たずただ見の見物客、つまりサクラと解釈でき、武四郎の茶目っ気たっぷりユーモアに

満ちた雅号である。なお、加藤木賞三の食客となったのを縁に、後にその子息を養子としている。

数々の功績を認められ、従五位の官位も授けられたが、開拓判官を辞任したとき返上した。その後は清貧に甘んじ余生を過ごしたが、没直前特旨により従五位に叙された。

平成20年3月21日、国の文化審議会が、「北海道の歴史、地誌やアイヌ史研究等に重要」として重要文化財の指定を答申した。指定されたのは、武四郎の出身地「松浦武四郎記念館」（三重県松坂市）の所蔵品。「初航蝦夷地日誌」をはじめ150冊以上を数える。1845年から1858年まで6度の蝦夷地の調査記録、約9800点のアイヌ語地名が書かれた大型地図「蝦夷山川地理取調図」、豊富な挿絵を交えてアイヌ文化を紹介する「蝦夷漫画」の著作物のほか、武四郎自身が収集した小刀や玉飾りなどアイヌ民族資料27点も含まれる。調査記録には、随所にアイヌ民族課した強制労働や迫害の様子が記され、武四郎が「アイヌ民族の命を救ってほしい」と幕府に訴える記述もあり、幕末から明治にかけての北海道の歴史、アイヌ民族の歴史や文化を知る上で貴重な資料となっている。（終）

次回から 榎本武揚を取り上げます。そちらもお楽しみに…。

コラム 【川沿の小窓から ⑧】 川沿中央第一町内会 相談役 柴田田鶴子

“本当に大切なものは目に見えないんだ” [サン＝テグジュペリ作 童話『星の王子様』より]

明けましておめでとうございます。令和5年を迎え、皆様も新しい年に向けて気分一新という所でしょうか？ 私たちはXマス、お正月と目に見える幸せの形を享受してきましたが、今年の巻頭言として今一度「目に見えない大切なもの」を思い起こして頂けたらと思います。学童の子ども達に「目に見えない大切なものってなんだろう？」と問いかけてみました。子ども達は一生懸命考えて「空気」「愛」「友情」「平和」「こころ」「信頼」「きずな」「思いやり」「親切」「思い出」「感動」「雰囲気」等々たくさん答えてくれました。私たちは今 平和な日本でたくさんの目に見えない大切なものに囲まれて過ごしていること、そして目に見える幸せである家族や地域等のたくさんの人間関係の中でも守られながら生きていることを改めて実感しました。

「目に見えない大切なもの」を胸に留め置きながら、新しい年に向かって、一步一步踏み出していきましょう。

訃報

吉田三枝子さん(96歳)	川沿8の3	令和4年 1月31日	ご逝去
佐藤トメさん (89歳)	川沿9の2	令和4年 11月14日	ご逝去
坂口嘉勝さん (75歳)	川沿9の4	令和4年 12月23日	ご逝去